

# TOSHIBA

明日のクリーンエネルギーを拓く

## 産業用太陽電池モジュール

産業用太陽光発電システム  
395W単結晶  
ハーフカットセル  
TA72E395WB/H

高変換  
効率

19.6%高変換効率を達成<sup>※1</sup>。効率よくクリーンエネルギーを供給。

※1 この太陽電池モジュールの基準状態 (STC: Standard Test Condition、モジュール温度25°C、AM1.5、全天日射基準太陽光放射照度1000W/m<sup>2</sup>) における参考値です。

※2 東芝の独自基準によります。

※3 東芝グループにおける、公共・産業用施設への太陽光発電システム及び機器の納入実績です。(2021年4月現在当社調べ)

\*発電容量10kW以上の太陽光発電システムを導入される法人のお客様向けの製品となります。

高品質

PID試験に合格<sup>※2</sup>。高温多湿な日本でも安定した発電を提供。

高出力

公称最大出力395W<sup>※1</sup>の高出力モジュールでパワフルに発電。

高システム  
電圧対応

DC1500Vシステムにも対応しているため、機器を減らし、設置スペースの有効活用が可能。

3,000カ所以上の納入実績<sup>※3</sup>



# 太陽光は東芝

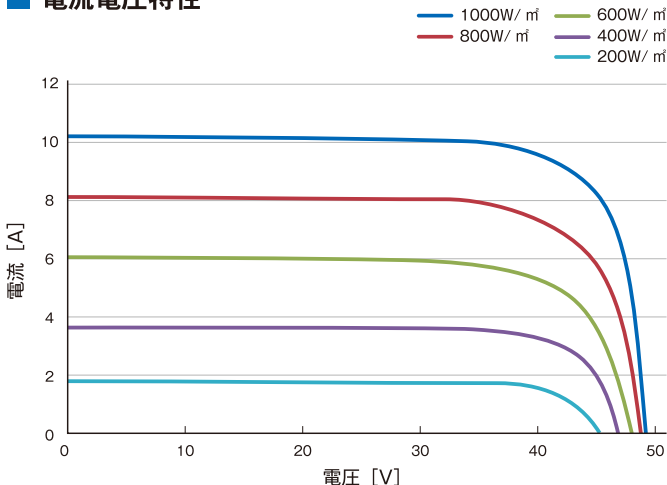
## ■ 使用条件

項目	仕様
最大システム電圧	1500V
モジュール動作温度	-40℃～+85℃
周囲温度	-20℃～+40℃
最大過電流保護定格	20A
最大耐荷重定格 (静圧)	正圧: 5400Pa (前面クランプ止め、※1 または8カ所ネジ止め) 2400Pa (前面クランプ止め、※1 または4カ所ネジ止め) 負圧: 2400Pa (前面クランプ止め、※1 または4カ所、8カ所ネジ止め)

■ 出力特性<sup>※2</sup>

項目	仕様
公称最大出力: Pmp	395Wp
公称最大変換効率: $\eta$	19.6%
真性変換効率	21.7%
公称最大出力公差	公称最大出力の±3% <sup>※3</sup>

## ■ 電流電圧特性



## ■ 寸法・質量

項目	仕様
外形寸法 (長さ×幅×厚さ)	2008mm×1002mm×40mm
公称質量	23.1kg

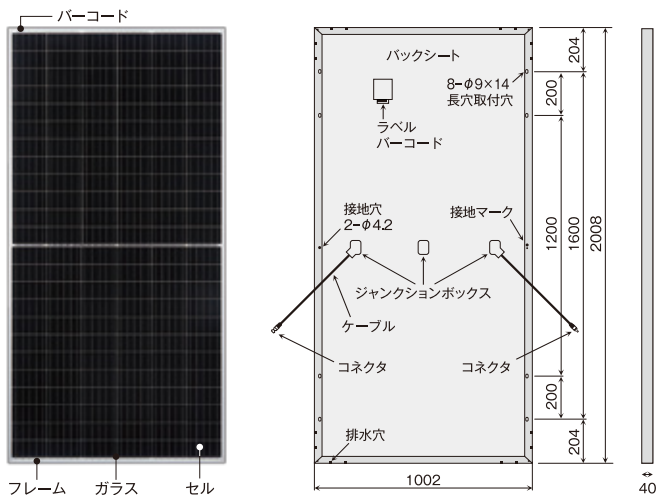
■ 電気的特性<sup>※2</sup>

項目	仕様
公称開放電圧: Voc	49.48V
公称最大出力電圧: Vmp	41.38V
公称短絡電流: Isc	10.19A
公称最大出力電流: Imp	9.55A

- ※1: 前面クランプ止めの場合には取り付け許容範囲があります。  
 ※2: この太陽電池モジュールの基準状態 (STC: Standard Test Condition モジュール温度25℃、AM1.5、全天日射基準太陽光放射照度1000W/㎡) における参考値です。  
 ※3: 最大出力保証の保証値は、公称最大出力公差の下限を基点とし出力低下分を減じた値とします。

\* 海岸線から水平距離で300m未満の地域は設置禁止です。

## ■ 寸法 [mm]



## ⚠ 安全に対するご注意および本製品の取り扱いに関して

- 本リーフレットに掲載の製品は、日本国内専用です。
- 太陽電池モジュールの上に積もった雪は滑りやすくなる場合があります。太陽電池モジュールを設置する屋根面の軒下に玄関出入口や自転車など、落雪によって損害を与える恐れのあるものがないかをご確認ください。損傷を与える恐れがある場合は、落雪場所をずらすなどの配慮をお願いします。
- 地域や建物の高さ等によって設置できない場合があります。多積雪・塩害地域、または高所等に設置する予定の場合は、下記お問い合わせ先まで事前にご相談ください。
- ご使用前に「取扱説明書」等をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 本資料に掲載内容は、技術の進歩等により予告無しに変更されることがあります。
- 本資料に掲載されている製品は、一般の電力・産業用の太陽光発電システムとして使用されることを意図しています。特別に高い品質・信頼性が要求され、その故障や誤作動が直接人命を脅かしたり、人体に危害を及ぼす恐れのあることにこれらの製品を使用すること (以下、「特定用途」という) は意図されていませんし、また保証もされていません。本資料に掲載されている製品を当該特定用途に使用することはお客様の責任でなされることとなります。
- 本資料に掲載している技術情報は、製品の代表的動作・応用を説明するためのもので、その使用に際して当社及び第三者の知的財産権その他の権利に対する保証又は実施権の許諾を行うものではありません。
- 本資料に掲載されている製品は、外国為替及び外国貿易法により、輸出又は海外への提供が規制されている場合があります。
- 本資料に掲載されている製品には、米国輸出管理規制の規制を受ける製品が含まれており、輸出する場合、輸出先によっては米国政府の許可が必要です。
- 本資料に掲載されている製品の使用又は使用不能により生じる付随的な損害 (事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失又はその他の金銭的損失を含むがこれらに限定されない) に関して当社は一切の責任を負いません。
- 本資料に掲載されている製品を国内外の法令、規制及び命令により製造、販売を禁止されている応用製品に使用することはできません。

## 東芝産業用太陽光発電システム ご相談センター

TEL 03-6701-5878 (通話料: 有料)

(受付時間 平日9:00~17:00 ※土日祝日、年末年始を除く)

## 東芝エネルギーシステムズ株式会社

〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34

お問い合わせは下記まで